

2010年3月期(第2四半期)  
決算説明会

---

2009年11月20日(金)

東京鋼鐵株式会社 JQ:5448

代表取締役社長 南 良隆



# 目次

【決算の概要】	P 3	．．．	上期実績概要
	P 4	．．．	四半期業績推移
	P 5	．．．	販売数量実績グラフ・輸出割合の推移
	P 6	．．．	生産実績グラフ
	P 7	．．．	製造費用割合・鉄屑購入単価推移
	P 8	．．．	営業利益増減分析
	P 9	．．．	貸借対照表 主要項目比較
	P10	．．．	キャッシュ・フロー推移
【市況動向】	P11	．．．	関東H2炉前平均価格の推移
	P12	．．．	山形鋼メーカー販売価格の推移
	P13	．．．	スクラップ市況
	P14	．．．	原油・合金鉄市況
	P15	．．．	山形鋼市況
	P16	．．．	普通鋼電炉の生産推移（08.1月～09.9月）
【通期業績見通し】	P17	．．．	通期業績見通し
【設備投資計画】	P18	．．．	設備投資計画
【その他付属資料】	P19	．．．	中期経営計画の骨子
	P20	．．．	今後の成長戦略
	P21	．．．	鉄鋼業界内の当社の位置
	P22	．．．	製造工程図
	P23	．．．	資料取扱上の注意

# 上期 実績概要



## 体質強化により7割操業でも利益確保！！

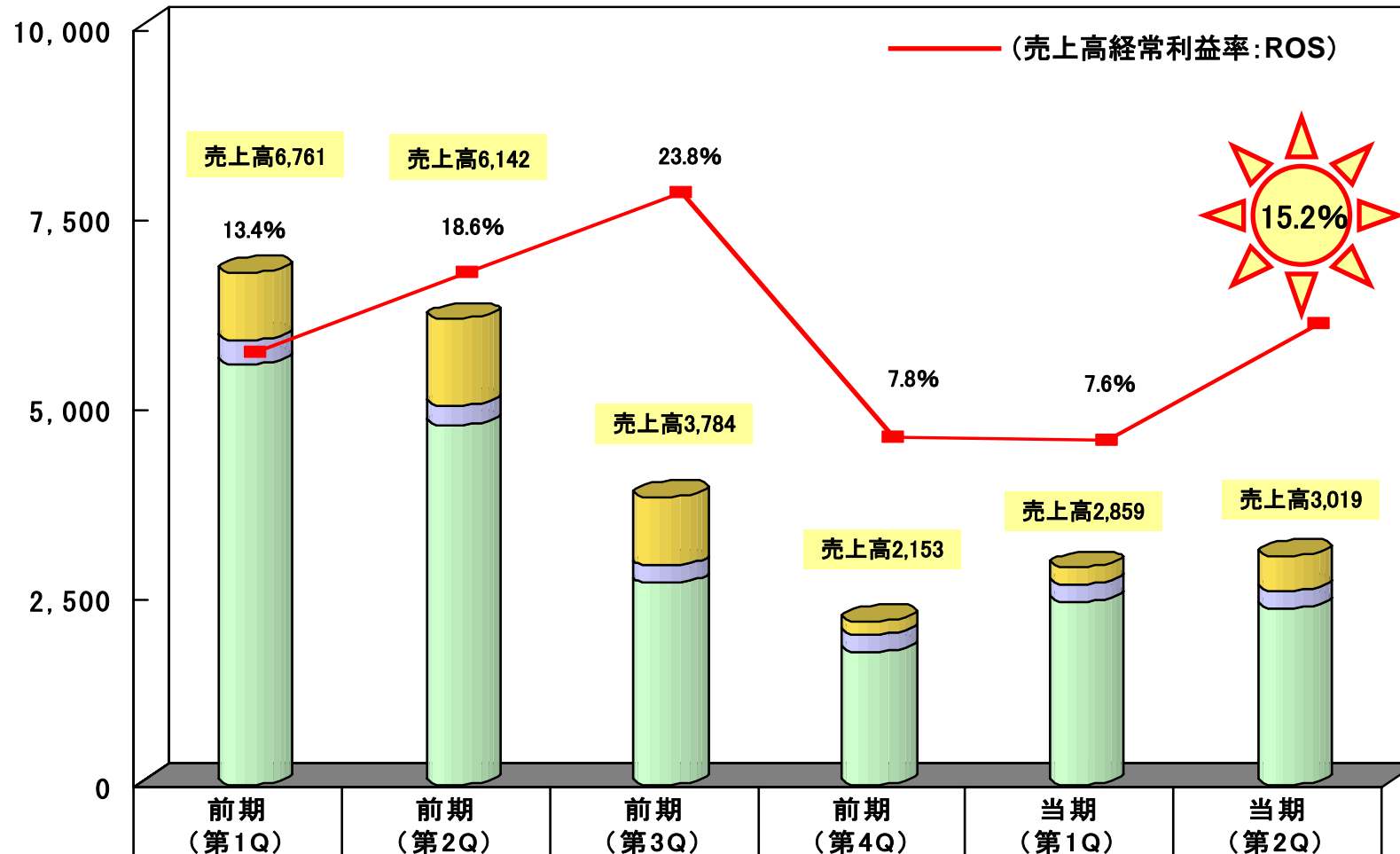
単位:百万円

	09/3期 (前第2Q)	10/3期 (当第2Q)	差引	前期比 増減率	要因
売上高	12,903	<b>5,879</b>	<b>△7,024</b>	<b>△54.4%</b>	販売数量減少と大幅な販売単価低下
売上原価	10,274	<b>4,720</b>	<b>△5,554</b>	<b>△54.1%</b>	
売上総利益	2,629	<b>1,159</b>	<b>△1,470</b>	<b>△55.9%</b>	
販売管理費	607	<b>495</b>	<b>△112</b>	<b>△18.4%</b>	様々な経費削減実施し、黒字体質へ！！
営業利益	2,021	<b>663</b>	<b>△1,358</b>	<b>△67.2%</b>	
経常利益	2,046	<b>676</b>	<b>△1,370</b>	<b>△66.9%</b>	前期比大幅マイナスも利益確保！！
当期純利益	1,100	<b>404</b>	<b>△696</b>	<b>△63.3%</b>	
売上高総利益率	20.4%	<b>19.7%</b>	<b>△0.7%</b>		
〃 経常利益率	15.9%	<b>11.5%</b>	<b>△4.4%</b>		目標値15%に届かず。しかし、高利益率確保
EPS(円)	63.17円	<b>23.20円</b>	<b>△39.97円</b>		
配当(円)	5.00円	<b>3.00円</b>	<b>△2.00円</b>		

# 四半期業績推移

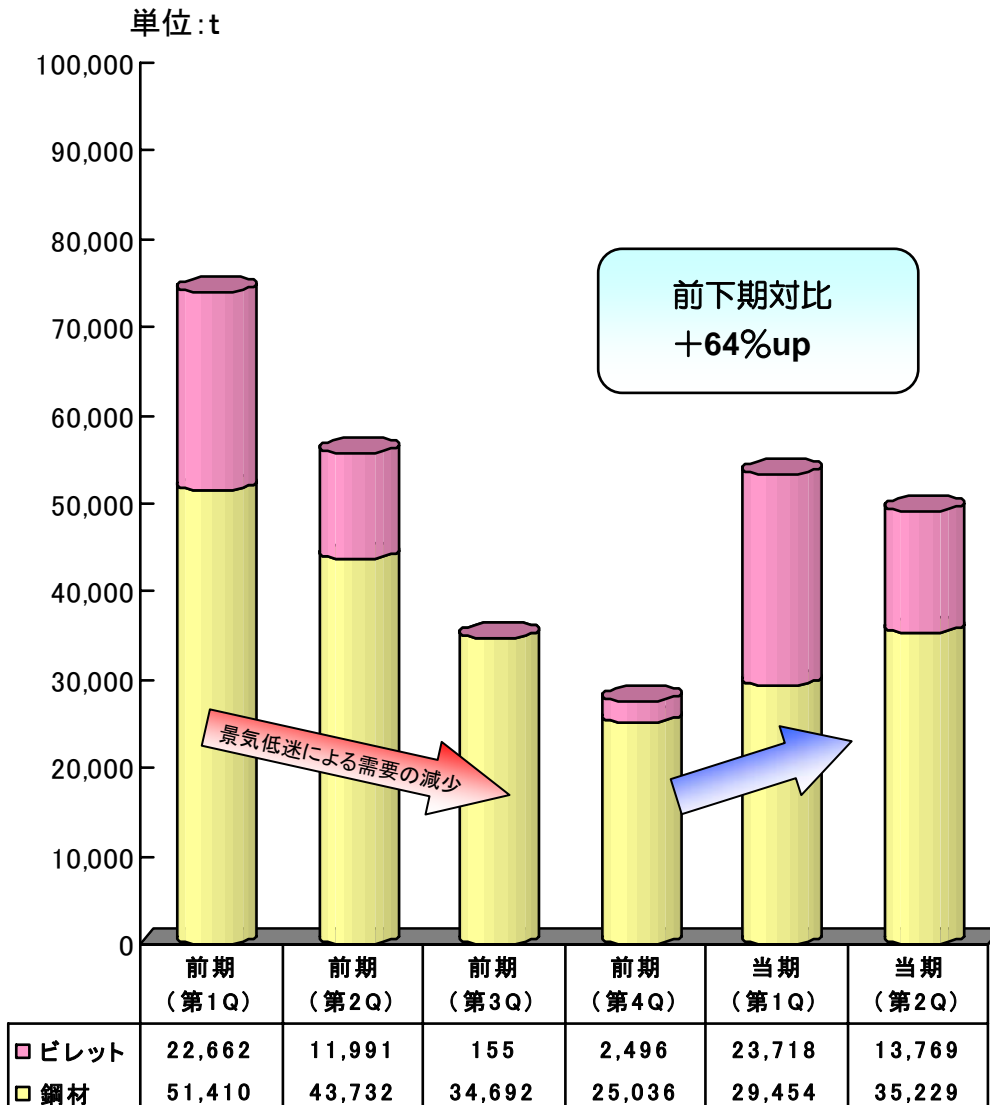
第2四半期は目標値であるROS15%を達成！！

単位: 百万円



	前期 (第1Q)	前期 (第2Q)	前期 (第3Q)	前期 (第4Q)	当期 (第1Q)	当期 (第2Q)
■ 経常利益	904	1,141	901	169	217	459
■ 管理費他	314	271	228	228	239	243
■ 売上原価	5,543	4,730	2,655	1,756	2,403	2,317

# 販売数量実績グラフ・輸出割合の推移



輸出割合比較(中間期対比:売上高ベース)

品目	前中間	当中間	増減
鋼材 (国内)	74.2%	76.7%	+2.5%
(輸出)	0.8%	0.0%	△0.8%
ビレット ※	25.0%	23.3%	△1.7%

※ビレットは国内・輸出合計

## 前年同四半期(4月~9月)売上比較

### <鋼材>

数量、単価ともに減少

販売数量 (国内) 29,307 t 減少

販売単価 32,078円/t 減少

輸出向け鋼材は値段折合つかず!

### <ビレット>

受注確保に注力し、販売数量増加

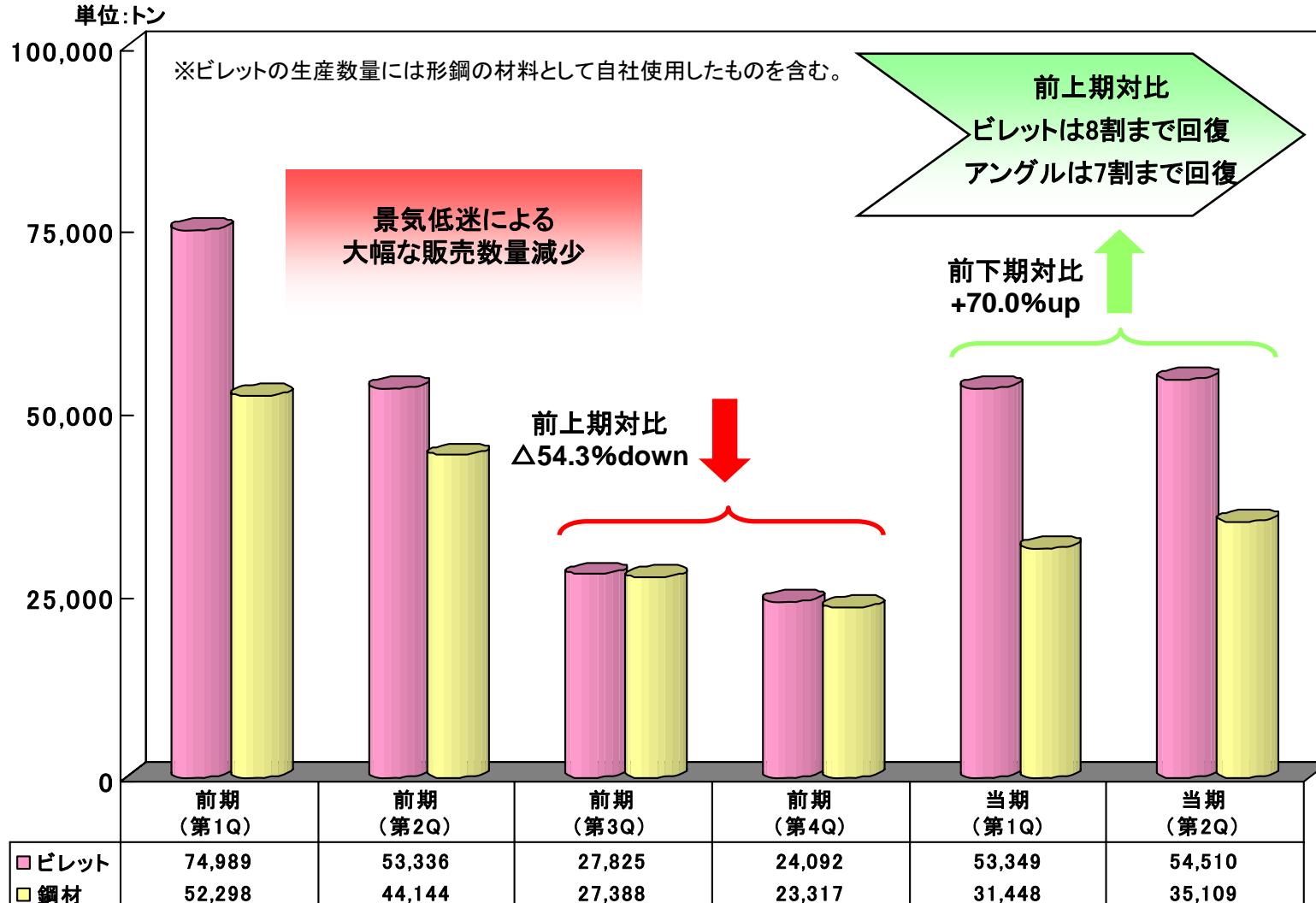
販売数量 2,834 t 増加

販売単価 56,521円/t 減少

※緩やかではあるが回復基調!

# 生産実績グラフ

実需は依然として低水準も、生産状況は徐々に回復の傾向！！

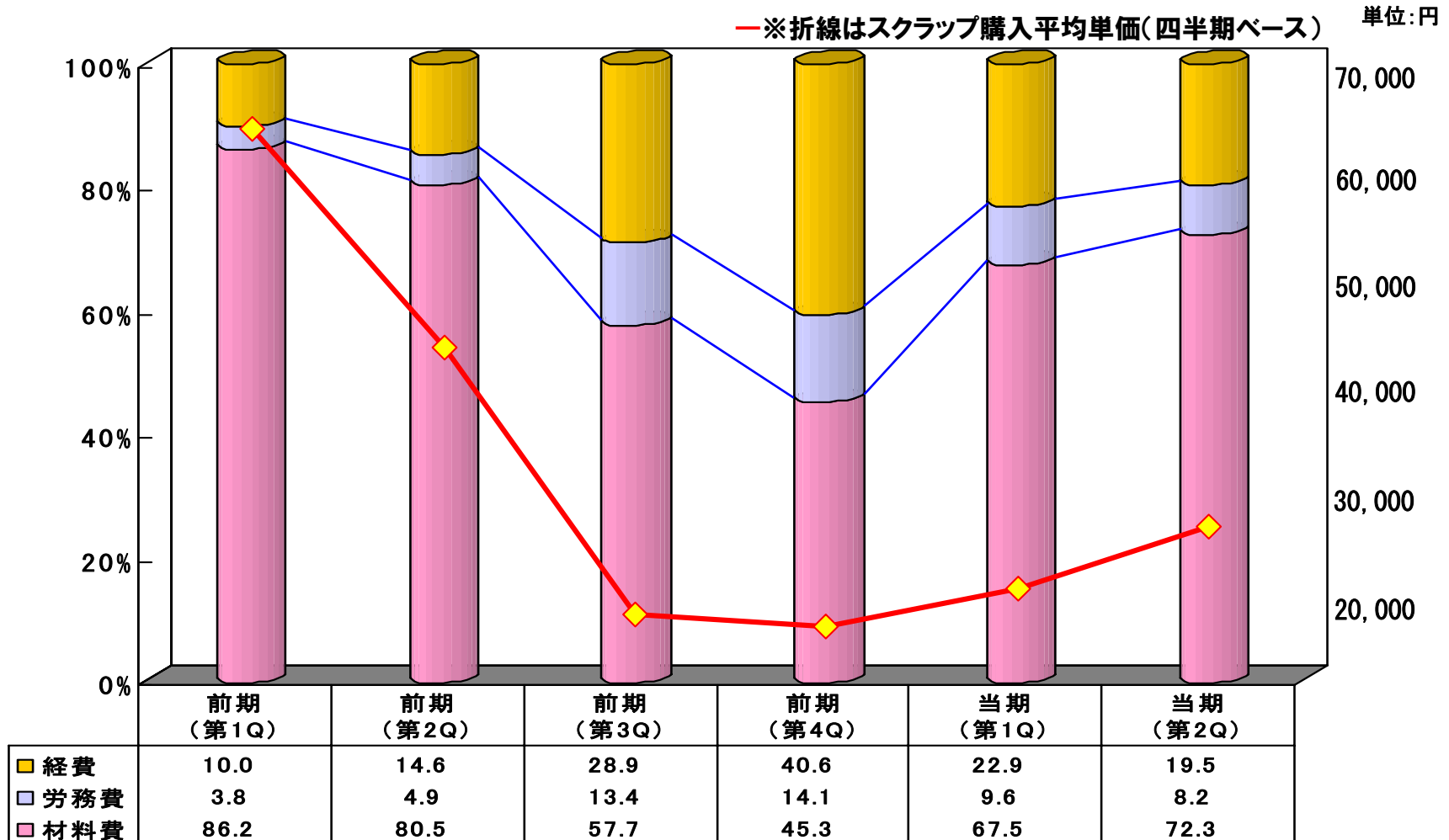


# 製造費用割合・鉄屑購入単価推移



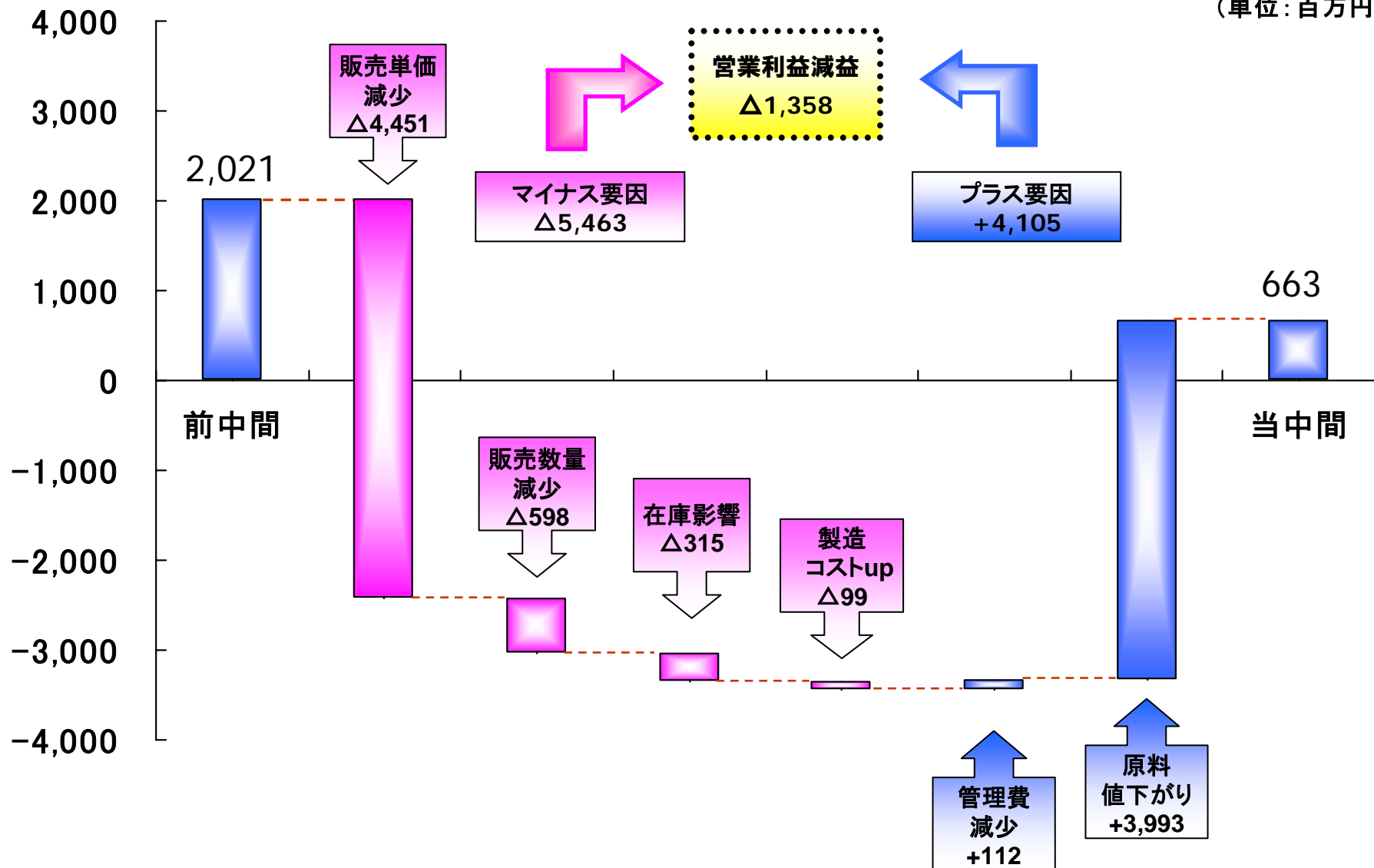
鉄屑価格の変動と生産状況により原価構成は大きく変化した。

労務費及び経費の割合は増加したが、弛まぬコスト削減を実施し金額ベースでは減少！！



# 営業利益増減分析

(単位: 百万円)



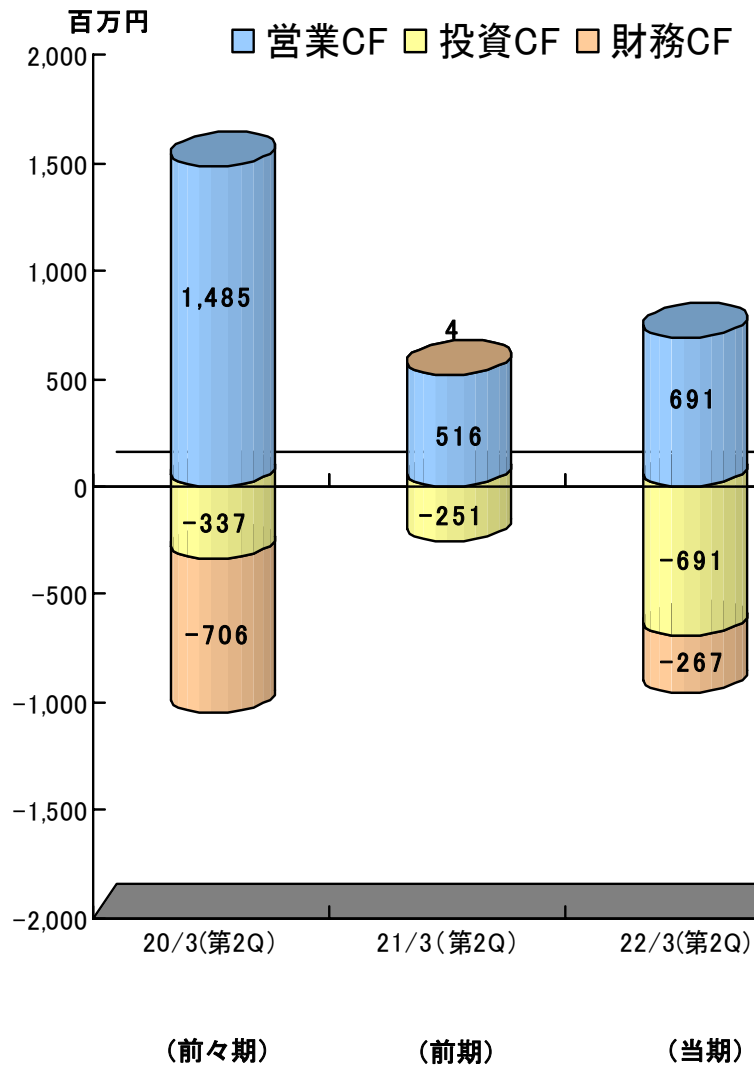
# 貸借対照表 主要項目比較



単位:百万円

		09/3(前期)	09/9(当期)	増減額	内 容
<b>資産</b>	売上債権	2,414	<b>2,760</b>	<b>+346</b>	販売数量回復による増加
	棚卸資産	1,241	<b>1,426</b>	+185	
	<b>流動資産</b>	7,610	<b>7,324</b>	△286	
	有形固定資産	10,617	<b>10,346</b>	△271	
	<b>固定資産</b>	10,823	<b>10,520</b>	△303	
<b>負債</b>	買入債務	2,658	<b>2,554</b>	△104	設備未払金の減少
	有利子負債	1,358	<b>1,178</b>	△180	設備投資借入金返済
	<b>流動負債</b>	4,353	<b>3,558</b>	△795	法人税等納付による減少
	純資産合計	11,651	<b>11,968</b>	<b>+317</b>	純利益計上
	負債・純資産計	18,433	<b>17,845</b>	△588	
	流動比率(%)	174.8%	<b>205.8%</b>	<b>+31.0%</b>	} 財務体質強化
	自己資本比率(%)	63.2%	<b>67.1%</b>	<b>+3.9%</b>	
	DELシオ(倍)	0.11倍	<b>0.09倍</b>	△0.02倍	

# キャッシュ・フロー推移



年度別	21/3 (第2Q)	22/3 (第2Q)	増減額 (百万円)
営業CF	516	691	+175
投資CF	△251	△691	△440
財務CF	4	△267	△271

## 【営業活動CF】

- ・製造コスト上昇、販売数量減少などによる影響から税引前純利益は減少したが、生産量の増加による仕入債務の増加(スクラップ購入量)によって前期比で1.7億の増加。

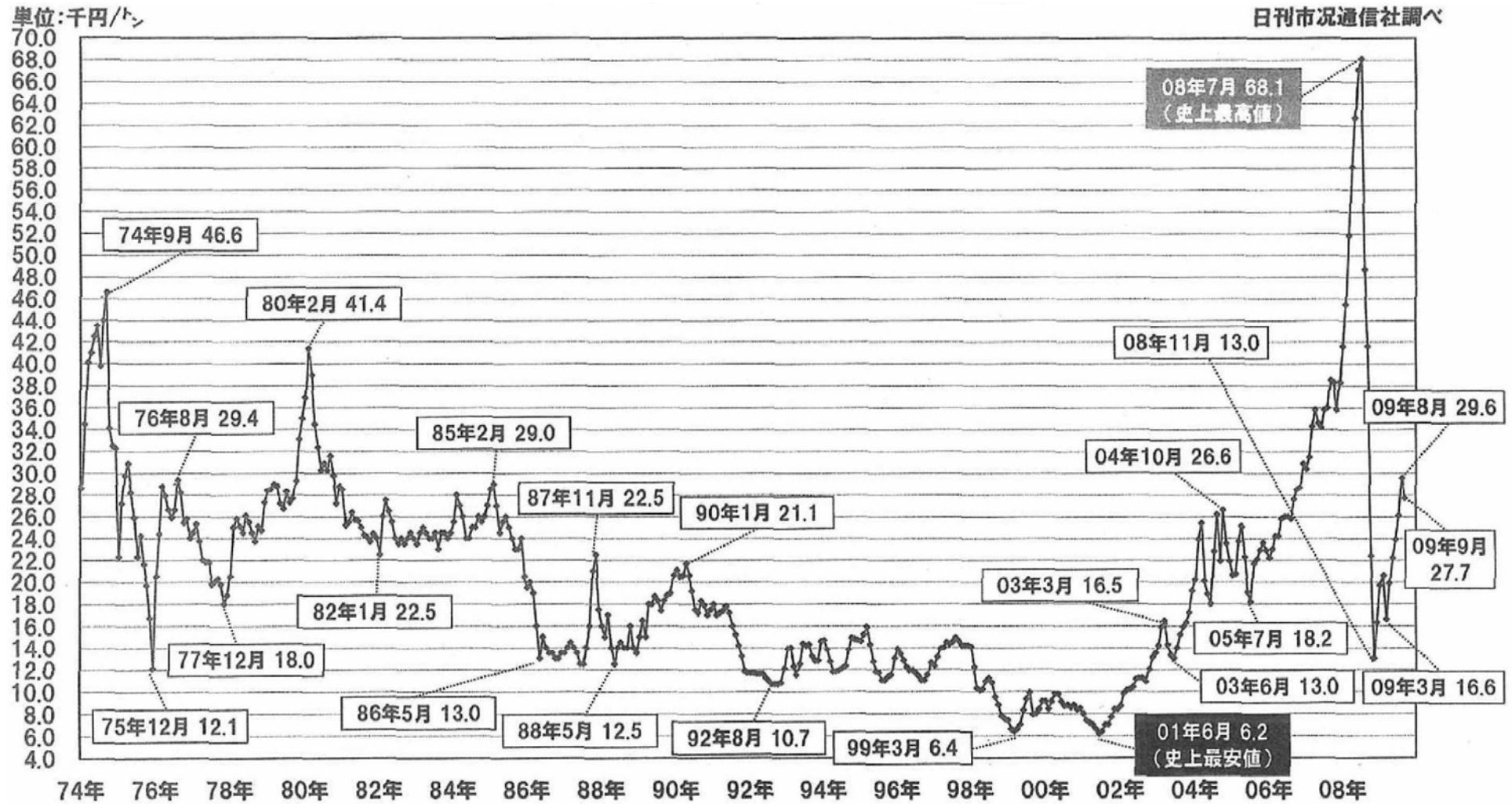
## 【投資活動CF】

- ・有形固定資産取得による支出12.8億円(電気炉変圧器等の更新)
- ・法人税、設備支払に向け貸付金回収5.7億円

## 【財務活動CF】

- ・借入金の返済による有利子負債の減少

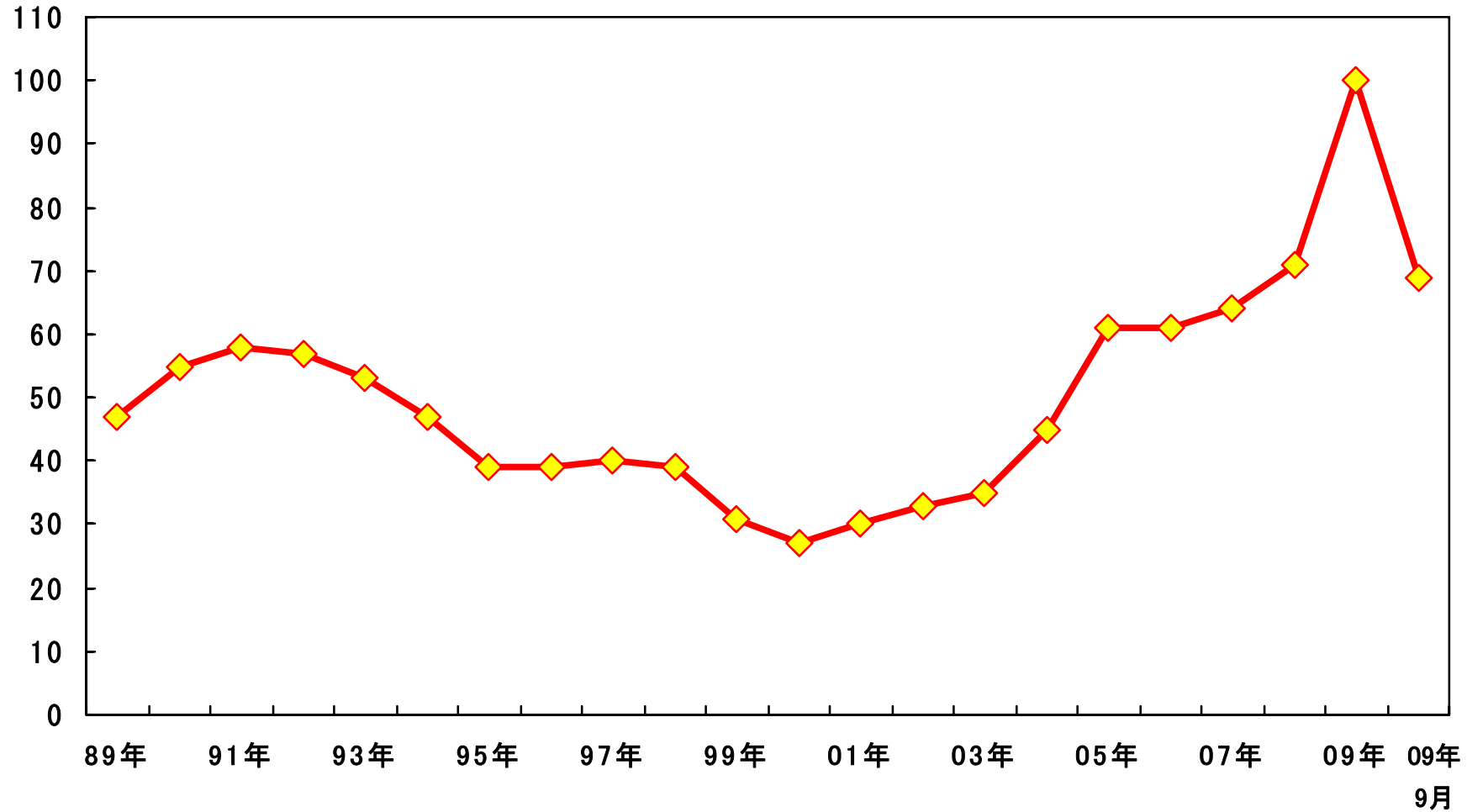
# 関東H2炉前平均価格の推移



# 山形鋼メーカー販売価格の推移

単位: 千円/トン

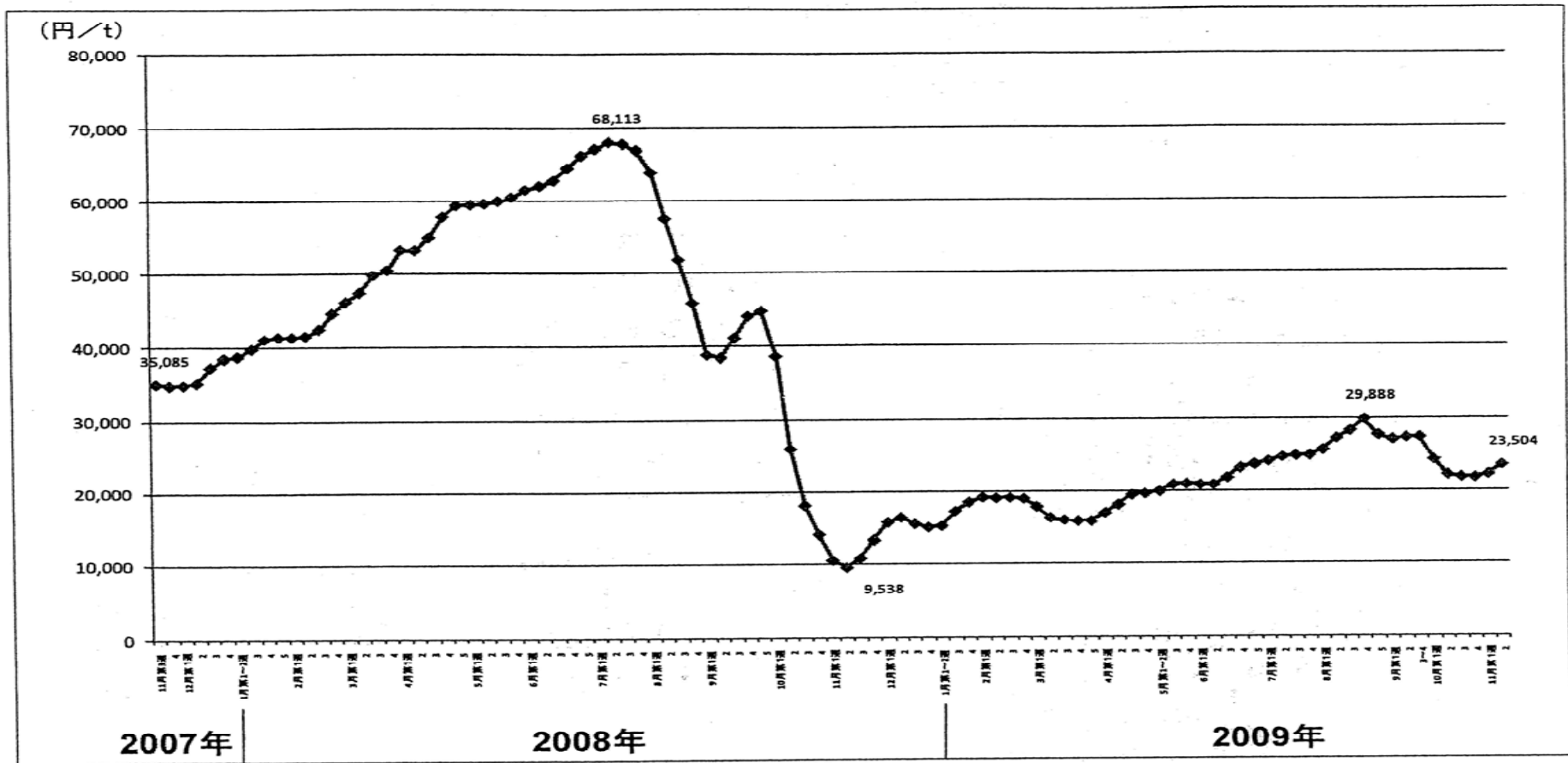
(1989年～2009年9月末)



# スクラップ市況



鉄スクラップ価格の推移(過去2年、東名阪3地区平均)



(出所: (社)日本鉄源協会)

# 原油・合金鉄市況

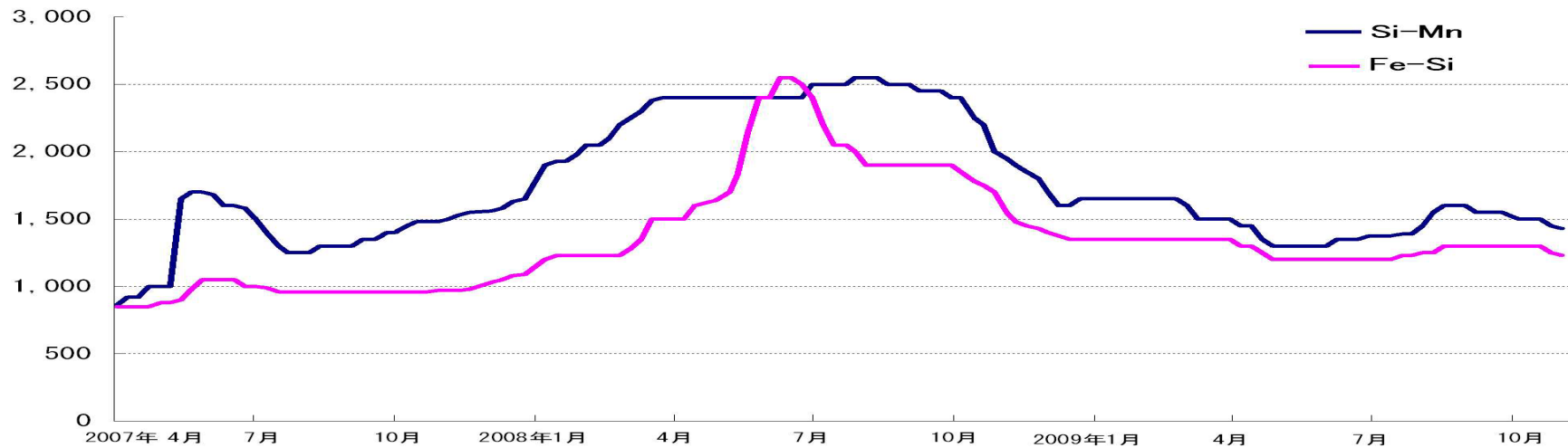
## 原油価格市況

WTI、ドバイ=ドル/バレル  
為替=円/ドル

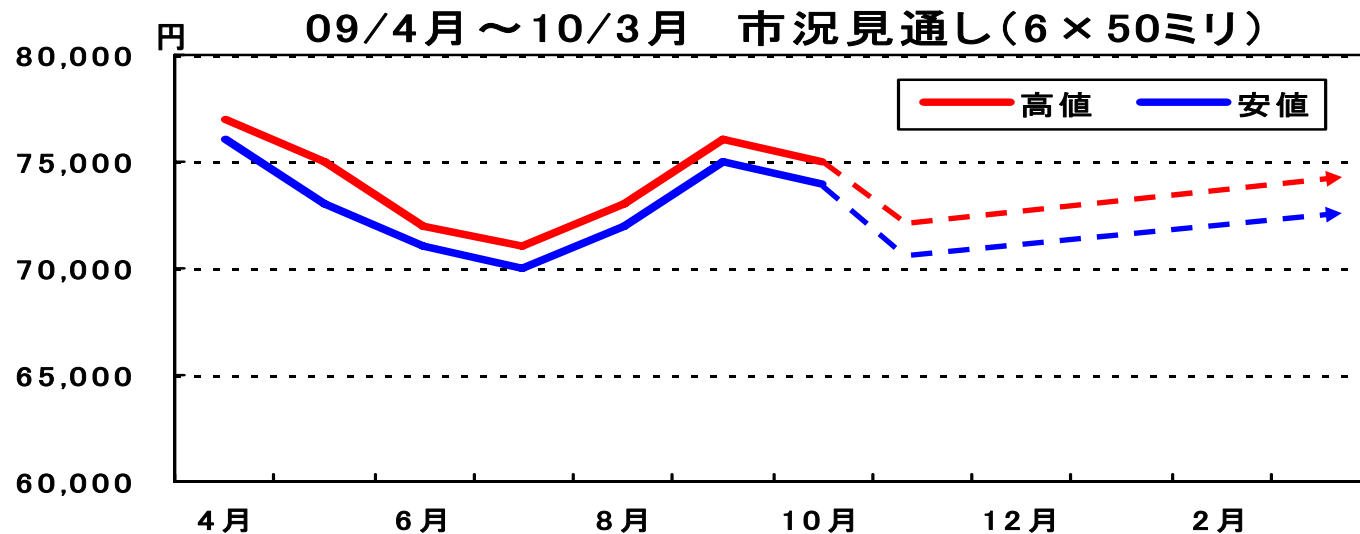
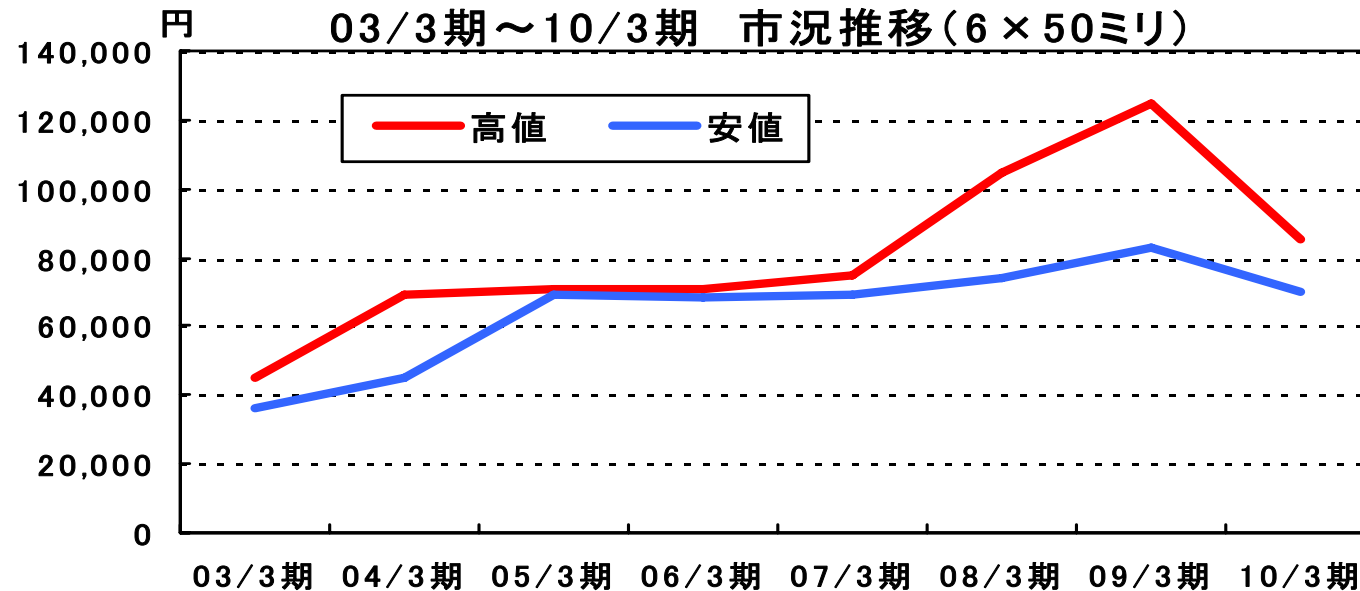


US \$

## 合金鉄価格市況



# 山形鋼市況



## 【国内】

- ・11月積み3千円値下げ
- ・建築需要の大幅な低下が続く
- ・全国の生産は前年同月を下回る生産状況
- ・12月以降大幅な減産を実施し市況の安定を狙う

## 【海外】

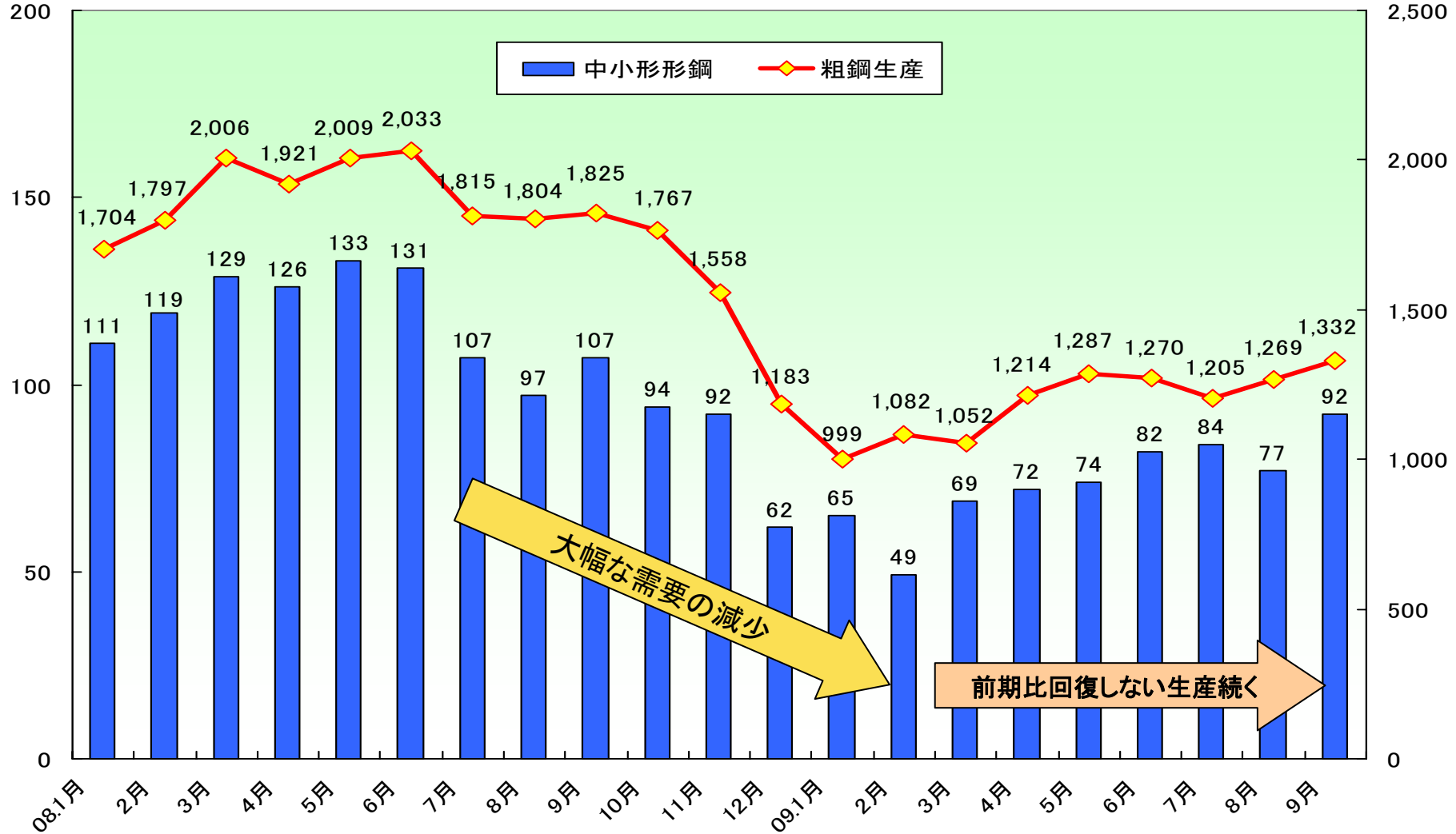
- ・中国からの鋼材流入により韓国市況は低迷

# 普通鋼電炉の生産推移(08.1月~09.9月)



中小形鋼  
単位:千t

粗鋼生産  
単位:千t



出所:経済産業省

# 通期業績見通し



下期計画をなんとかしてもクリアし業績見通しを引き上げへ。

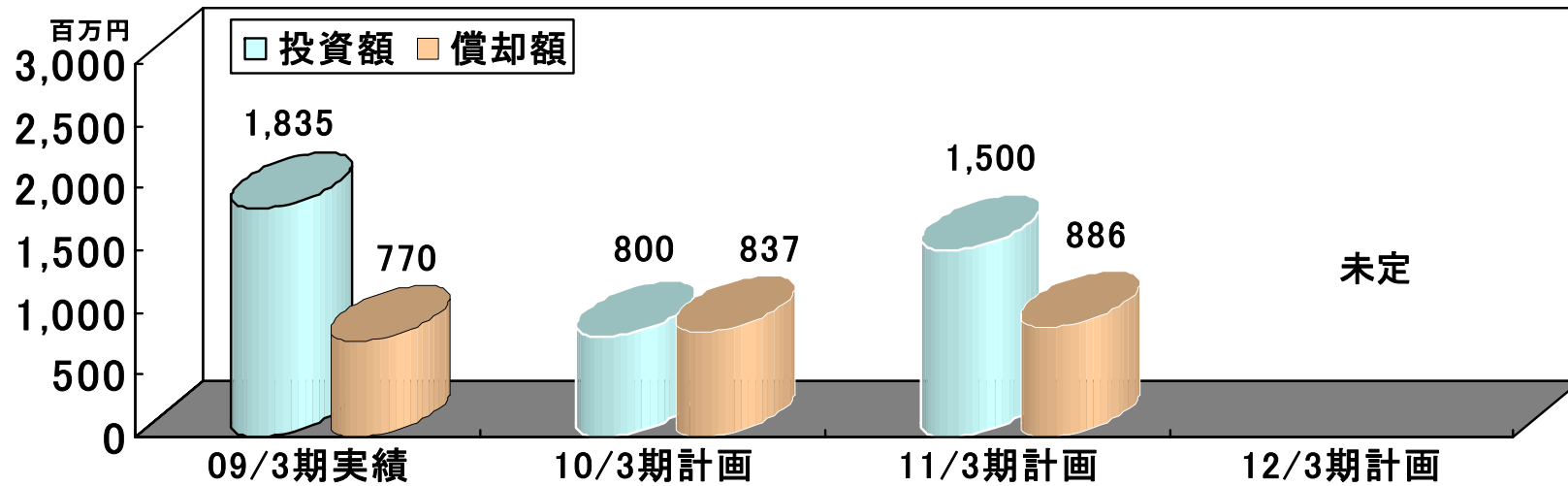
単位:百万円

	09/3期 (実績)	10/3期 (見通し)	差引	前期比 増減率	要因
売上高	18,842	12,400	△6,442	△34.2%	需要低迷の長期化を予想
売上原価	14,686	10,100	△4,586	△31.2%	
売上総利益	4,155	2,300	△1,855	△44.6%	
営業利益	3,088	1,300	△1,788	△57.9%	鋼材販売数量減少による
経常利益	3,116	1,300	△1,816	△58.3%	
当期純利益	1,751	750	△1,001	△57.2%	
売上高総利益率	22.1%	18.5%	△3.6%		
〃 経常利益率	16.5%	10.5%	△6.0%		
EPS(円)	100.58円	43.04円	△57.54円		
配当(円)	10.00円	6.00円	△4.00円		

# 設備投資計画



**当期(10/3期)は償却費の範囲内で設備投資実施！！**



## 主な設備投資内容

09/3期		10/3期		11/3期		12/3期
電気炉変圧器	9.3億円	集塵機	1.0億円	製鋼設備	4.7億円	詳細未定
集塵機増設	2.4億円	製鋼設備	1.7億円	圧延		
		圧延ライン	3.1億円	下工程改修	6.0億円	
		その他	2.2億円	仕上列・ガス化 第1期工事	3.0億円	

## 中期経営計画の骨子

長期ビジョン； [環境に配慮したリサイクル事業を拡大し、持続的に成長する企業を目指す]

定量目標； 売上高経常利益率(ROS) 15%を持続的に計上出来得る企業体質の構築  
全売上高の3%の付加価値創造型の新事業

現在の経営環境を維持  
する為の基本事項；

安定的な市場構造の構築・維持を図り、需要見合いの製造/販売に徹し、  
ユーザーとの繋がりを強化する。

持続的成長に導く基本  
的な四つの取り組み；

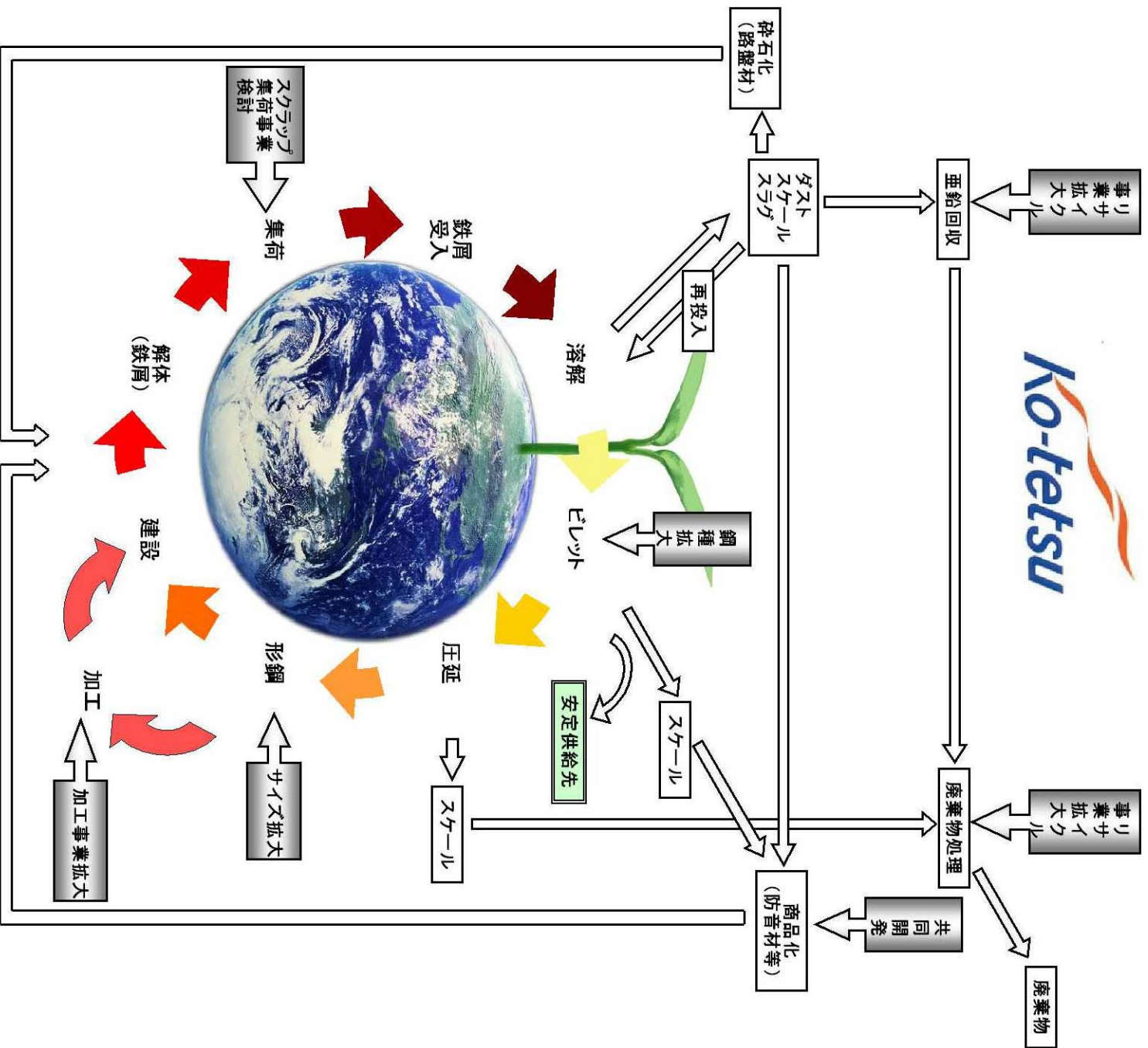
- ① 経営基盤強化
  - 1) 人事制度、人材教育
  - 2) 技術・開発力の強化
  - 3) 組織力の強化
- ② 経営の効率化
  - 1) 人材・時間の効率活用
  - 2) IT化による業務合理化
  - 3) 生産の効率化
  - 4) 物流の効率化
  - 5) エネルギーの効率化
  - 6) 遊休資産の効率活用
- ③ 成長策
  - 1) 製品販売の拡大
  - 2) 加工事業拡大
  - 3) 環境・リサイクル事業
- ④ 向上策の継続
  - 1) 常に改善意識を持ちながら行動する。

# 今後の成長戦略 長期ビジョン

【環境に配慮したリサイクル事業を拡大し、持続的に成長する企業を目指す】

《中期経営計画の最終年度における定量目標》

1. 売上高経常利益率 (ROS) 15% (持続的に計上出来る企業体質の構築)
2. 全売上に対する新事業売上の比率 3% (付加価値創造型の新事業)



# 鉄鋼業界内の当社の位置

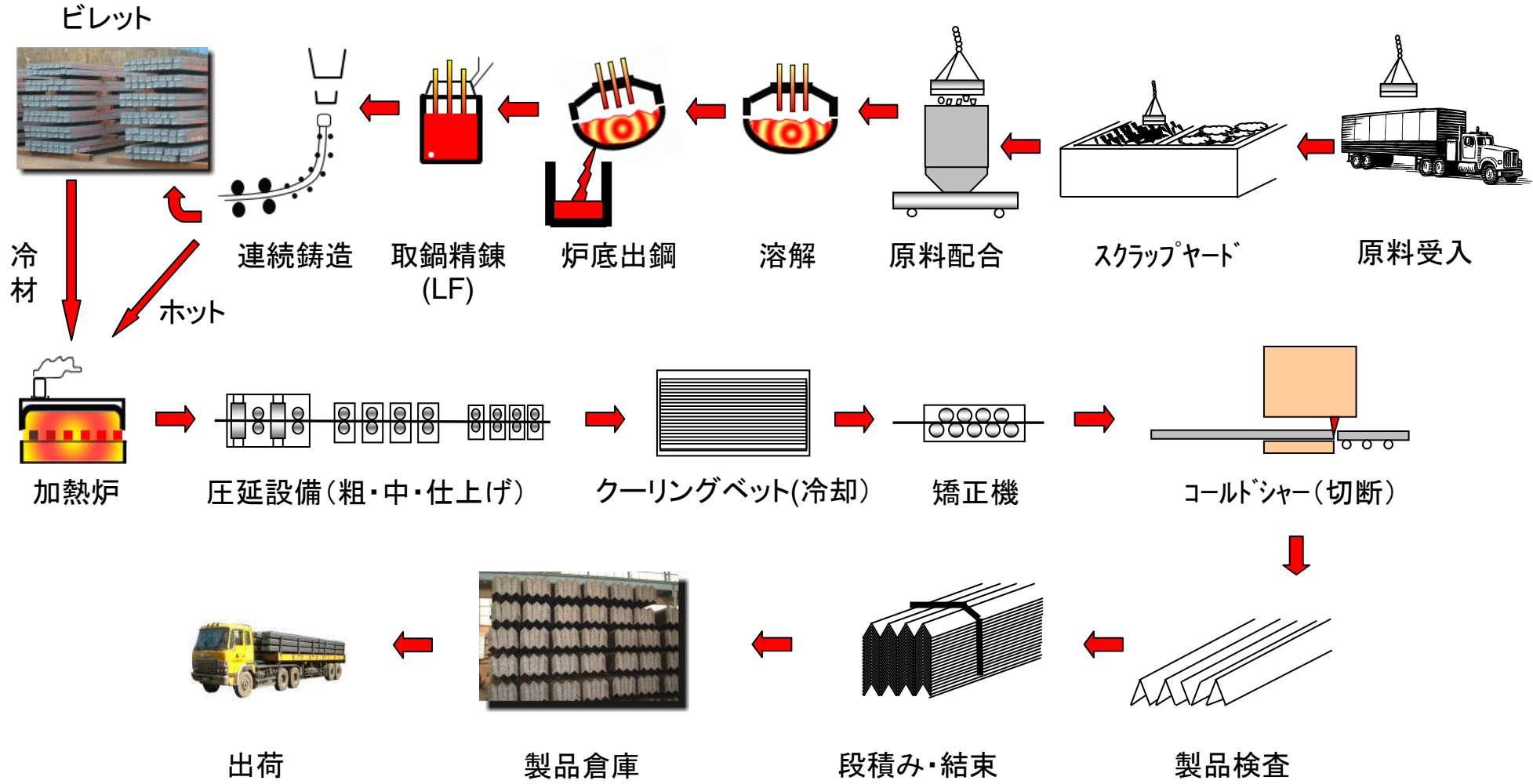
**売上規模は小さいが利益率は常に上位**

		売上高		経常利益		ROS		
		全体順位	電炉順位	全体順位	電炉順位	利益率	全体順位	電炉順位
東	06／3通期	65位	16位	39位	15位	21.3%	6位	5位
	07／3中間	65位	18位	38位	14位	20.9%	6位	4位
京	07／3通期	67位	16位	42位	14位	19.4%	5位	2位
	08／3中間	67位	20位	47位	14位	13.2%	11位	3位
鋼	08／3通期	67位	18位	50位	15位	12.6%	11位	3位
	09／3中間	62位	19位	36位	11位	15.8%	7位	3位
鐵	09／3通期	67位	18位	35位	15位	16.5%	7位	4位

06／3通期(連結):69社    07／3中間(連結):72社    07／3通期(連結):72社    08／3中間(連結):72社  
 08／3通期(連結):73社    09／3中間(連結):72社    09／3通期(連結):73社

出所:鉄鋼新聞

# 製造工程図



## 資料取扱上の注意

本資料に掲載しております計画数値や見通しは、現時点で入手可能な情報に基づいて当社独自に予測したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

従いまして、実際の業績はこれと異なる可能性があり、見通しの達成を保証するものではありません。